



SERVE TO CHANGE LIVES

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2660地区

ウィークリー 2021-22



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長: 杵本日出夫 幹事: 木下基司 会報委員長: 木田昌宏

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1820回例会 令和3年9月6日
 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」
 卓話 「保護司と雇用主について」
 家村 武志 パスト会長

前回の記録



会長挨拶

杵本会長



本日は、摂津ロータリークラブ所属の茶橋和夫ガバナー補佐様と、高槻ロータリークラブ所属の伊藤智秋ガバナー補佐エレクト様をお迎えしております。

お忙しい中、お越しくださり誠にありがとうございました。

後の、クラブ協議会への参加まで、宜しく願い致します。

パラリンピックの日本選手が頑張っています。以前IM第2組地区大会の講演で出会った走り幅跳びの中西摩耶選手が6位入賞されました。私の知人の娘さんが卓球で期待されていましたが、中国選手と試合されて残念ながら初戦敗退されました。お相手の選手は金メダルを獲得されたので、組合せが悪かったようです。

日本選手のメダル取得は、金メダル4個、銀メダル4個、銅メダル10個大変健闘しています。

ところで皆さんは「デフリンピック」を知っていますか。もともとパラリンピックの始まりは、戦争で脊髄を損傷した軍人のリハビリとして、イギリスの病院で行われた車椅子使用のアーチェリー競技会だったそうです。パラリンピックの「パラ」は、英語の「パラプレジア」で、脊髄損傷による下半身麻痺を意味します。そこから徐々に身体障害・視覚障害・知的障害と大きく広がっていきました。第1回のパラリンピックは、名称が異なりますが1960年のローマ大会とされて

次回の例会

第1821回例会 令和3年9月13日
 今週の歌 「我等の生業」
 卓話 「ガバナー公式訪問」
 国際ロータリー第2660地区
 吉川 秀隆 ガバナー (大阪RC)

います。1964年の東京オリンピックで初めてパラリンピックの名称が使われました。

一方「デフリンピック」についてですが、「デフ」は英語の「deaf」で、意味は聴覚障害者のことです。よく調べてみると、パラリンピックには聴覚障害者用の競技が無く選手の参加もありません。なぜ含まれていないのでしょうか。実はデフリンピックの方がパラリンピックよりずっと歴史が古いのです。第1回大会は、1924年にパリで開催されています。また、冬季大会も1949年にオーストリアで第1回大会が開催されています。要するにパラリンピック以前から、障害者スポーツとして行われており、後発のパラリンピックに参加・合体するのではなく、伝統あるデフリンピックを継承する道を選んだということです。

デフリンピックの知名度は日本ではまだまだ低いので、皆で応援をして知名度を上げていかなければと思います。



ゲスト紹介

清水(良)クラブ奉仕委員長

本日のお客様はRI第2660地区第2組ガバナー補佐の茶橋和夫様(摂津RC)とガバナー補佐エレクトの伊藤智秋様(高槻RC)にお越し頂いております。本日は宜しく願い致します。



幹事報告

木下幹事



1. ガバナー補佐並びにガバナー補佐エレクトをお迎えして
 本日は、国際ロータリー第2660地区IM第2組2021-22年度ガバナー補佐 茶橋和夫様（摂津RC）並びにガバナー補佐エレクト 伊藤智秋様（高槻RC）、我が吹田西ロータリークラブへ、ようこそお越し頂きました。改めまして、宜しくお願い申し上げます。
2. 2021-22年度クラブ概況の配付並びに訂正箇所
 今年度のクラブ概況を配付致しました。本日例会場へお越し頂かなかったメンバーの皆様には、郵送させて頂きました。皆様、ご覧下さい。
 訂正箇所があります。
 ①P20 10月・11月の秋のRYLAですが、日程はそのままに摂津RCが主管で（主催ではなく主管です。）アットビジネスセンターPREMIUM新大阪で開催されます。追加記入下さい。
 ②P29 会長 橋本徹也となっていますが、正しくは「2019-20年度（40周年）」会長 橋本徹也です。
 また同様に会長エレクト、会長ノミニーの前にも「2019-20年度」を付け加えて下さい。
 ③P54 5. 同好会名簿 野球同好会「佐々木博史（ひろふみ）」会員のお名前を追加して下さい。
3. 秋のRYLAの件
 先週と先程、申し上げました10月30日（土）・31日（日）・11月3日（祝）の全て日帰り3日間の予定で秋のRYLAが開催され、そのパンフレット・募集要項・申込書が届きました。ご興味のある方、参加希望のメンバー様は事務局または幹事の本下までご連絡下さい。更に繰り返しになりますが、本日お越しの茶橋ガバナー補佐が所属の摂津RCが主管で、アットビジネスセンターPREMIUM新大阪で開催されます。
4. 8月28日（土）Webで開催の「公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定セミナー」で、四宮パストガバナーの「ビジョン策定」のセッションにて、当クラブの「ビジョン」が約3分間、紹介されました。ご報告させて頂きます。
 その模様を動画撮影致しましたのでご覧下さい。
 またこの動画は吹田西RCのホームページにアップしております。
5. 本日の理事会開催の件
 本日例会終了後に第6回（8月度）理事会が開催されます。今年度の理事の皆様、宜しくお願い申し上げます。

出席報告

クラブ奉仕委員会 清水(良)委員長

- 会 員 数 43名
 出席会員数 37名（内Web出席 20名）
- 来 客 2名 本日の出席率 97.37%
- ※コロナ禍によるメーキャップ規定により8月23日の出席率は100%

社会奉仕委員会

橋本(幸)委員長

8月26日ビケンテクノ様の敷地をお借りし献血活動を実施しました。献血受付者は、56人で内採決者は46人でした。なお、当クラブの出席者は、河邊パスト会長、橋本徹也パスト会長、木下幹事、本田会員、橋本芳信会員、清水大吾会員、紙谷会員、塚脇会員、瓜生会員、橋本幸治の10名と木下会員夫人です。ご協力ありがとうございました。

お誕生日のお祝い 9月

会 員	会員夫人
田中 会員	田中会員夫人
橋本(幸)会員	荻田会員夫人
	小林会員夫人

卓 話

クラブ協議会

RI第2660地区 第2組

茶橋 和夫 ガバナー補佐

2021年8月30日（月）18：15～19：00

司会	木下幹事
議事進行【議長】	枚本会長
書記【議事録担当】	橋本(芳)副幹事

1. 議長（会長）挨拶 枚本会長

本日は、国際ロータリー第2660地区IM第2組2021-22年度ガバナー補佐 茶橋和夫様をお迎えしております。ご所属クラブは摂津ロータリークラブでございます。吹田西ロータリークラブへお越し下さりありがとうございます。それでは、ただ今より、クラブ協議会を開催いたします。

2. 本年度活動方針 枚本会長

[割愛します。クラブ概況の会長方針に同じ]

3. 各委員会活動計画紹介

- ①クラブでは、40周年が過ぎ、チャーターメンバーの退会や代替わりが現実となってきました。
 当クラブにおける会員増強委員会の本年度計画、並びに新設されたWeb会議推進委員会について、

清水良寛クラブ奉仕担当理事より紹介させていただきます。

A) →増強委員会

「高齢者会員の将来の退会に備え、有職者新入会員の5名増強を全会員で積極的に行う。」また、「女性会員を全体の10%とすることを中期の目標として今年度に1名の増員を行う。」という方針のもと、活動しています。

具体的には、

- a) 年齢による退会者には後任者のお願いを徹底する。
- b) JC吹田OBは卒業見込者アプローチをお願いする。
- c) 吹田商工会議所青年部OBも同様にお願いする。
- d) HPに新入会員募集要綱を明記する。
- e) 「すいたch」にて会長から活動報告をしてもらう。
- f) 業種別に見込み会員の選別を行い3か月ごとに確認する。
- g) 必要に応じて例会招待状を送る。
- h) クロージングを綿密に行う。
- i) 入会後のフォローをしっかりとすすめる。

という活動計画です。

活動の実践として、吹田商工会議所の会報誌に、当クラブの紹介記事を掲載してもらい、そのなかで、「一つの目標に向けて一緒にやっていける方、また、地域ならびに全国、海外への奉仕活動にご興味のあられる方、そしてなによりもロータリアンとして家族一緒に楽しみたい方にご入会していただければと思っています。お試し例会参加も企画中です。ので気軽にお声がけよろしくお祈いします。」とお誘いの言葉を記載しました。

また、さきほど、会長から、当クラブにおいて、80歳以上の高齢会員の退会や代替わりについて話がなされました。

この点については、本年7月30日開催の炉辺談話と8月2日開催のクラブフォーラムにおいて、意見交換・協議を行いました。

その中で、現在、当クラブの会員の種類が「正会員」と「名誉会員」とされている点について、今後の会員承継（親子承継、事業承継）などを踏まえ、細則において、「名誉会員」の一種として、「特別名誉会員」という会員身分を設けてはどうかという意見がありましたので、現在、規程情報委員会において、その導入の是非などを検討しているところです。

B) →Web会議推進委員会

昨年度より実施されたWeb（Zoom）を使った会議や例会を、より機能的に進め例会や会議に定着させ、メンバー全員がリアルとWebのハイブリッド化に馴染めるよう工夫する、という活動方針です。

具体的には、

- a) Web参加者とリアル参加者がうまく連動出

来る運営を確立する。

- b) リアル例会とWeb例会とのハイブリッド化を定着させる。
- c) Web会議になじめない会員に対しフォローしていく。
- d) Zoomを利用し、会議の内容を記録する。

という活動計画です。

実際に、今回の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言下において、Web会議推進委員会の尽力によって、ハイブリッド形式で、例会を開催することができています。（清水良寛クラブ奉仕担当理事）

②今年度の職業奉仕委員会では、コロナ禍において情報発信に重きを置いての活動計画です。堀豊職業奉仕担当理事、計画のご発表をお願いします

→今年度の職業奉仕理事につきまして、杵本会長の方針に基づき、コロナ禍で出来ることを考えて取り組んで参りたいと考えております。具体的には次の5点です。

- A) 職場体験学習や出前授業につきましては、従来型の形式での事業は計画しづらいところですが、年度途中でもコロナの情勢を見ながら実現性が高い企画ができれば理事会へ提案し取り組んで参ります。
- B) 昨年度再整備した当クラブのホームページにある「私の職業タウンページ」につきまして、会員情報のデータ更新を行ないます。
- C) 歴代の職業奉仕活動の取り組みをまとめ、紹介する卓話を行います。
- D) 地区の職業奉仕委員会へ卓話を要請し実施いたします。
- E) 当クラブ会員がロータリアンとして取り組まれている職業奉仕の活動を、会員の皆様にご協力をいただきながらレポートさせていただきたいと考えております。その報告形式は会報・卓話・クラブ概況等でご紹介させていただくことを考えております。

以上の5点が現時点で考えているものであり、現場活動型というよりはコロナ禍によってどうしても情報提供型の職業奉仕活動となりますが、当クラブの会員の皆様にも何かとご協力を賜りながら、杵本会長の「前へ進めていく」という姿勢に伝えられるよう取り組んで参ります。

③社会奉仕委員会では、「ジャンボ将棋」と銘打った事業を通して江坂周辺地域との交流を深めるため、地区補助金を利用した計画をしております。具体的計画を発表下さい。（橋本幸治社会奉仕担当理事）

→2016年よりジャンボ将棋大会が開催されている吹田市所在の旧庄屋敷浜屋敷にジャンボ将棋駒・将棋盤を2セット購入し寄贈します。従前より浜屋敷が主催で行っている大会とは別に、贈呈式当日に当クラブ主催でジャンボ将棋大会を開催予定です。ジャンボ将棋は、6人チームで対戦する将

棋で、駒を進める際にチームで相談して行うことから個人の資質と共に協調性が養われるゲームと考えています。そして、その効果をより多くの児童に広めるべく取り組みとしてとして市内小学校でも実施を予定しています。現在江坂周辺の小学校と交渉中ですが、新型コロナの影響で難航しています。しかしながら当クラブでは、この事業は単年度ではなく複数年度に渡り、市内小学校で開催することにより、多くの児童の創造性と協調性を伸ばしていきたいと考えています。ジャンボ将棋大会を開催の際には、浜屋敷より将棋駒・将棋盤を借用します。一人でも多くの児童が経験者も初心者も力を合わせ、知恵を出し合う機会として最適であると考えているため、参加料は無料です。又複数年開催することにより、この活動を通じてロータリーの周知にも十分に役立つものと考えています。まずは、世の中の人に理解を深めてもらい、社会常識の範囲内での開催が実行されるよう願っています。

- ④国際奉仕委員会では、毎年、姉妹クラブ スリランカ国コロンボセントラルRCと友好クラブ タイ国ナコンパノムRCとの共同事業や交流を深めています。本年度の計画を木田昌宏国際奉仕担当副委員長よりお願いします。

→今年度の方針は、「姉妹クラブ コロンボセントラルRC (CCRC) 並びに友好クラブ ナコンパノムRC (NPRC) との関係を継続し、何か必ず共同事業を行う。」です。

姉妹クラブのスリランカ国CCRCとの事業説明をさせていただきます。

過去の経緯として1987年の姉妹クラブ締結後、相互交流をしながら、事業を行って来ました。1987年に住宅建設プロジェクトを計画し、1991年には全72戸の住宅の建設開村式に参加。「ビスワカラロータリー村」と命名され、RIより「意義ある業績賞」を戴きました。その後もロータリー村への児童遊園設置プロジェクトやBTC職業訓練センター設立など数々の事業展開を展開してきましたが、CCRCの有力者でチャーターメンバーが他界したことがきっかけで姉妹提携したまま交流が無くなりました。姉妹提携30周年を迎えるにあたり、2016年に当クラブメンバー10名が、約13年ぶりにCCRCを訪問し、姉妹クラブとしての継続の意志を確認し、英国アストレイRC (CCRC) の姉妹クラブと3クラブ合同の浄水器設置プロジェクトをスリランカ国の小さな村で行いました。そして、昨年度もCCRCの要望により、「Pre School Kalutara Children Play Ground」事業として幼稚園の遊具を寄贈しました。

今年度も、CCRCの要望を検討して実行の可否を決定していきます。

次に友好クラブのタイ国NPRCのとのCWP事業説明を致します。

「Clean Water Project (CWP)」はタイ国東北地方のナコンパノム県の小・中・高等学校へ冷却装置付き飲料水浄化装置設置事業 (CWP: クリーンウォータープロジェクト) で2006年から開始し2020-21年度までで、29校に実施しております。一昨年までは当クラブより毎年代表団を派遣し、贈呈式に参加し、歯磨き教室や出前授業も行いながら、各学校生徒たちと交流しNPRCメンバーとも相互交流しながら、絆を深めて参りました。昨年度はコロナ禍による影響で訪問出来ず、写真で贈呈式の様子を確認する事しか出来ませんでした。本年度は、クラブ拠出金のみで (地区補助金は使用しない) の実施を考えており、対象校を1校としています。現地へ連絡を取り確認中であり、コロナ禍により学校が閉鎖されているとのことですが、10月には再開されるとのことですので、追って事業展開していく予定です。

- ⑤青少年奉仕活動では、2014年より続けている大相撲木瀬部屋の力士に協力頂いての「相撲教室」で地域の子供たちと交流を深めております。毎年開催の要望が強くなっているようですが、の活動計画を瀬川昇青少年奉仕担当理事より発表をお願いします。

→当クラブでは、大相撲木瀬部屋の力士と共に、地元の幼稚園・小学校に訪問し園児・児童との交流活動を行っております。過去には小学校で6回、幼稚園で1回開催しております。今年春の大阪場所はコロナ禍で開催がされず、中止せざるを得ませんでした。来年の大阪場所のタイミングで開催を予定しております。

開催の内容につきましては、前回でありますと力士は8名ほど参加いただいています。

園児の参加は333名でした。交流会の内容はといいますと、木瀬部屋の力士紹介、木瀬部屋の力士による相撲演技、児童・先生との対戦、力士への質問タイム、児童・力士とハイタッチ、記念撮影、目録、サイン色紙などの贈呈となっています。前は感染防止のため、ハイタッチと園児との給食はなしとしました。

毎回、児童は力士と触れ合うことにより、大変盛り上がっています。お伺いした学校には大変喜んでいただき、毎年開催の要望が強くなっているようです。

来年春にはこのコロナ禍がどうなっていて、大相撲が大阪で開催されるのかはわかりませんが、開催された場合は、感染対策に十分に配慮した形になるかとは思いますが、今後とも地域の子どもたちとの交流を深めてまいりたいと思い、現在は計画中であります。

以上、吹田西RCの本年度活動計画を各理事よりご紹介致しました。

4. 講評 茶橋和夫ガバナー補佐

講評というような僭越な教示はありません。

非常に歴史ある吹田西ロータリーのクラブ協議会で

の各委員会の活動予定の報告を聞かせて頂きました。

会長さんを始め各委員会の委員長さんの発表の中にもありましたように非常にこのコロナの感染拡大は予想外であります。昨年度もそのようでありましたが本年度の会長さんも本当にこのイレギュラー中、活動を実施していこうとしている事でかつてない色々なご苦勞をされている事だと思います。

私の今年度のクラブ協議会の参加は吹田西ロータリーで5クラブ目です。各クラブを訪問させていただきましたが色々なご苦勞をされている事は実感しています。この場で話をしてもよいかどうかですが同じような境遇だと思うのでこの場で話をさせていただきます。実は大阪市内のIM第2組に所属している3クラブの茶屋町、新大阪、淀川RCに訪問させていただき、一番の悩みの種は増強です。何故かと言いますとやはり大阪市内でロータリーに入りたいとなりますと殆んど人は大きなクラブに入会を希望されます。そうすると大きなクラブ以外の大阪市内にあるロータリークラブは増強する事に非常に苦勞されています。吹田西ロータリーさんは非常にたくさんの会員さんがおられます。吹田市内も3クラブあります。その中で増強の方で話がありましたがJC、商工会議所のOBの皆さんの紹介や勧誘で増強を図って行こうと言う目標を発表されていますがほかの吹田市内の3クラブも同じ様な事を考えていると思います。その中で増強とは非常にご苦勞があると思います。

会長の話の中でポリオの協力の活動をして行くという話を聞かせていただきました。皆さんご承知と思いますがロータリーは長年ポリオ撲滅運動をしてきました。現在世界の2か国だけになりました。パキスタンとアフガニスタンです。それ以外の国でポリオ菌が一応根絶したと言われています。これは本当に長年のロータリアンの先輩のご苦勞、又現在の会員の皆さんのご苦勞の結果であると思います。増強の目標設定が5名（純増1名）とされていますが懇談会の中で話をしましたがご高齢の方の退会をいかに少なくしていくかという事が会員数を減らさない手段になっていると思います。そういう意味では現在、規定審議会で会員の種別は非常に緩やかになってきています。会員の種別をもう少し考えて退会を防止することが大事だと思います。

他のクラブでも退会率が高いです。実は入会3年未満の退会率が非常に高いです。それはどう言う事かと言いますとロータリークラブに入会したけれども本当のロータリークラブの活動に対して喜びを見出すことができない。せっかく入会したのに単に例会に出席してご飯を食べるだけで終わってしまう。実はロータリークラブと言うのはもっとロータリークラブの活動に対して喜びや感動を味わう事を知らないまま退会をしてしまうと言う例が非常に多いので各クラブで色々

な対策をして頂きたい。特にこのようにコロナ禍では感染拡大をして対面での例会はできない、又親睦を図ることができない、こういう時に気を付けなければ入会年度の浅い会員が退会を考えるという事があるかと思えますのでそのような対策も是非して頂きたいと思えます。

職業奉仕の事です。吹田西さんは凄いの事を考えているなと感じました。ロータリアンとして自分の会社で取り組まれている職業奉仕の活動を紹介している。ほかのクラブではこのような活動はしていません。先ほどの懇談会でも話しましたがロータリーの職業奉仕とは我々の職業に対する職業倫理を伝えることが大前提として職業奉仕だと思います。是非この活動をして頂き次にクラブ訪問した時にこの結果の報告を楽しみにします。

国際奉仕の話ですが姉妹・友好提携されている海外のクラブとの往来はこの状況では活動できない。その中でどうしたら海外との交流や国際奉仕ができるかどのクラブも真剣に考えていかなければならない事だと思います。

ネットでやり取りをする事は他のクラブでもやっていますがそれも一つの方法だと思いますがそれ以外の色々な方法をこれから各クラブの皆さんが考えていくだろうと思います。これも是非うちのクラブではこのコロナ感染拡大の中でこういう方法をやっていますと又新しく考えていますという事がありましたら教えてくださいたいと思います。ロータリーの皆さんがこの時代にどうしたら国際奉仕活動ができるだろうかと模索をしているだろうと思いますので各クラブの情報交換を私がして行きたいと思えますので聞かせていただきたいと思えます。

吹田西さんは非常に歴史のあるクラブだと思います。色々な伝統や引き継がれてきた事業を継承されているその一つとして青少年の事業（大相撲の子供たちの交流）を6回されています。せっかく素晴らしい事業を続けられている中でこの状態ですからどうしたらよいのか委員長が頭を悩ませているようですがこれも是非こんなコロナ禍で事業をできる方法を教えていただきたいと思えます。

私の感想となりましたが皆さんの事業と一緒に。ロータリークラブの問題です。コロナが感染拡大しているからと言って嘆いていても何にも前に行かないのでそれを受け入れて、許容してその中でどのように展開していくかを新しく考えてくチャンスだと思います。そのように捉えて是非色々な活動をして頂きたいと思えます。

そして、このコロナ禍でこのような場を設営していただき会長、幹事のご苦勞はいかがなものかと思えます。

これから開催されるクラブ協議会はズームでの会議



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Rotary



がほとんどだと思います。

杵本会長のクラブ活動での思いにより対面でのクラブ協議会を開催していただき感謝しています。

お互いに極力気を付けて又ロータリークラブの活動での意義を再確認しながら又私が訪問させていただけるよう、又進歩状況を教えていただきたいと思います。

今日は本当に感謝しています。ありがとうございます。

5. 杵本会長

有難うございました。以上で、クラブ協議会を終了いたします。



橋本(幸) 社会奉仕担当理事



茶橋 和夫 ガバナー補佐



木田 国際奉仕担当副委員長



清水(良) クラブ奉仕担当理事



瀬川 青少年奉仕担当理事



堀 職業奉仕担当理事

